

株式会社Askalカバン工房

SDGsの取組

取組・活動内容	株式会社Askalカバン工房では、不要になったランドセルを革小物にリメイクすることで、廃棄されるランドセルの削減に貢献するとともに、百貨店販売では商品とともにSDGsバッジを配布するなど、各家庭に向けて身の回りのSDGsとしてランドセルリメイク（＝使い終えたもののアップサイクル）を発信しています。さらに、従業員の9割以上が女性であり、多くの女性が家庭と両立して活躍するなど、女性の働きやすい職場作りに努めています。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	従業員の96%以上が女性	より女性が働きやすく活躍できる環境を整えるため、今年度事業所内初の産休育休制度を利用予定。1件の実績を作る。
	社会 5	<ul style="list-style-type: none"> ●百貨店にてご購入いただいた方へSDGsバッジの配布を含めたSDGs認知向上活動 2022年7月現在：約1000個 ●弊社工房にてSDGs認知向上活動として小学生の社会学習の場として工房見学を開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ●百貨店でのSDGs認知向上活動 2025年：約3000個 ●社会見学受け入れ数：2025年度目標 10回
環境 12	不要になったランドセルのアップサイクル	ご卒業後約3年の方のランドセルのリメイク利用率5%（毎年継続）	